

生活保護制度・国保一部負担金減免制度で一般質問

6月7日袋井民主商工会総会開催

第35回袋井民主商工会総会が総合センター会議室を会場に開催されました。厳しい経済情勢の影響もあって、中小商工業者の経営も厳しく廃業者も出ており、袋井民商の会員も何十年ぶりに減少となってしまいました。

こんな時こそ、助け合って頑張る民商の力を発揮しようと、会員拡大を全面に出した方針案が承認されました。平和行進の静岡県内通し行進者として頑張った婦人部長のHさん、全国商工団体連合会総会に参加した副会長のKさんからそれぞれ参加した感想が述べられるなど、元気を分けていただける総会となりました。私は今年度も引き続き副会長を務めることになりました。最後に、出席者には例年恒例となった会員のお店のお土産がくばられました。これもまた楽しみの一つとなっています。



6月9日一般質問で登壇

3つの問題で市長の見解を問い、概ね前向きな答弁をいただきました。

生活保護の運用の問題では、住居がなくても本人の状況を確認できればアパートなども紹介し、申請を受け付けることも。生活保護決定までの間、生活が行き詰るようなら社会福祉協議

会と連携し、小口福祉資金を借りることなど便宜をはかるとのこと。また法的根拠も曖昧な旅行者旅費支給については慣例で運用しているが、要綱作成の必要と感じているとの答弁がありました。

国民健康保険一部負担金減免制度については、申請が出来るよう申請用紙を用意すること、医療機関、市民にも周知を図る。具体的な減免基準についてもすみやかに設けていく。そのために県の指導を受けたり、他市の動向を把握していくと答弁がありました。

イノシシによる農作物被害の防止対策では、被害防止協定の策定、対策協議会の設置、国の被害防止総合交付金の活用について研究を進めていく。箱わなの設置についても猟友会と協議をする。電気柵など被害防止対策補助金制度についても今後検討していく。との答弁がありました。いずれもすぐ実施とは参りませんでした。が、当局の今後の対応を見守りたいと思います

新病院建設市民説明会の開催

6月12日メロープラザを会場に新病院建設市民説明会が開催されます。前浜松医科大学学長の寺尾俊彦氏の基調講演や病院建設の計画概要の説明などがあります。多くの市民の参加を期待しています。

高橋よしひろの議会活動通信

2010年6月10日号

袋井市大谷245 TEL・FAX (48) 6100

E-mail: wbs35910@mail.wbs.ne.jp

<http://www.yoshihiro-takahashi.net>

ブログ「美博の東奔西走」更新中!